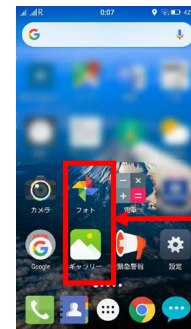


## グーグルアプリの使い方 “フォト”と“ギャラリー”の違い

2019.JAN.20 Both K.Sato R1.0

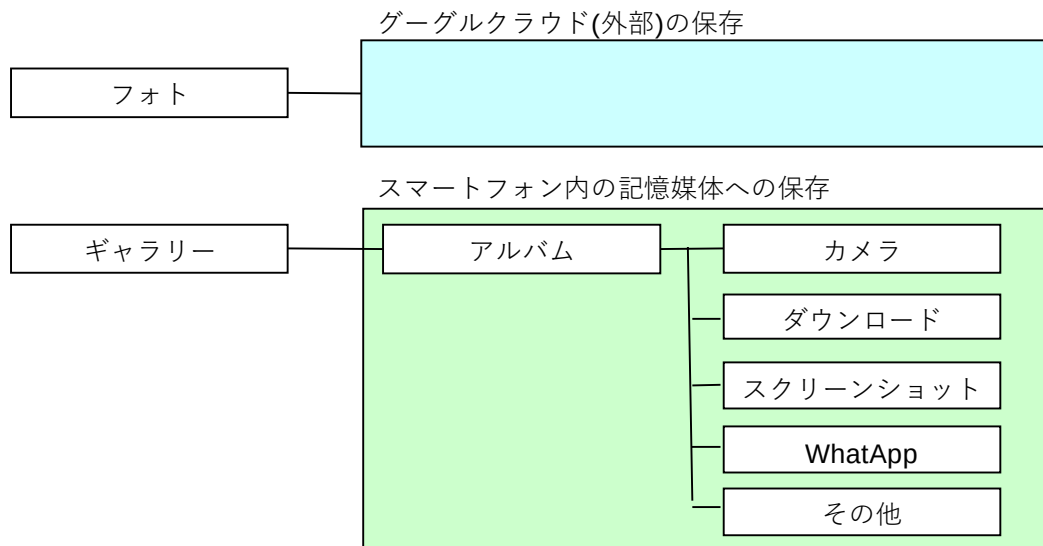
アンドロイドを OS とするスマートフォンでカメラデータのグーグルアプリに、“フォト”と“ギャラリー”があります。ともにスマートフォンのカメラで写真を撮影すると写真データが保存されます。この二つの違いを調べてみました。

“ギャラリー”は、スマートフォンに格納されている画像データを管理します。すなわち、データはスマートフォンに格納されています。主なデータは、カメラで撮影した写真データ、スクリーンショットのデータ、通信アプリ(LINE とかメールアプリ)からダウンロードしたデータ等々です。



スマートフォンの画面上の“フォト”と“ギャラリー”

一方、フォトのデータはグーグルクラウド上に保存されたデータです。スマートフォンの登録をしたときの ID(グーグルアカウント)で管理されます。カメラで撮影したデータは、自動的にアップロードされるようです(私のスマートフォンでは特に設定をしておりませんが、アップロードされました)。このデータは、パソコンをはじめとする他の機器でアプリである”フォト”をインストール、同一のグーグルアカウントを登録すれば、各端末間で共有されます。まとめると下図のようになります。



ギャラリーのアルバム(アプリの種類により分けられたフォルダ)の構造

ギャラリーに格納されているデータは、ギャラリーのアップロード機能により様々なアプリに送付することができます。



データ転送のアイコン

操作をしたいデータを開いた後、データ転送のアイコンのタップするとデータを送付できるアプリがリストアップされる。ここでアプリを選択し、次の画面でアップロードを選択する。